

指導教員	印
------	---

学 位 申 請 書

年 月 日

岡山大学大学院社会文化科学研究科長 殿

研究科 社会文化科学研究科

専攻 社会文化学専攻

学生番号

フリガナ

氏 名 印

年 月 日生

岡山大学学位規則第7条第2項の規定により、下記の書類を添えて申請します。

記

※※学 位 論 文	1	部
※※学位論文の要旨	1	部
学位論文の概要	1	部
業 績 目 録	1	部
履 歴 書	1	部
※その他参考となる論文等	各 1	部
リポジトリ登録依頼書	1	部

※平成20年度以降入学者及び平成19年度以前入学者で学位申請要件の適用を希望する方は、その他参考となる論文等において、(別紙)に該当する資料を含めて提出ください。

※※学位論文、学位論文の要旨は、上記とは別に電子ファイルも提出ください。電子ファイルは、以下アドレス宛に送付し、メールの件名は、「課程博士申請・氏名・論文タイトル」としてください。

【大学院教務担当メールアドレス：ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp】

※平成20年度以降入学者は、以下について記載の上、該当の認定基準に足る資料を添付してください。
また、平成19年度以前入学者で、「学位申請要件」の適用を希望する方についても同様とします。

- ・該当の認定基準に○を付けてください。
- ・論文が公表予定又は掲載予定である場合は、「論文受理証明書」を添付してください。

学位申請要件：

(文学系講座の所属学生)

論説として公表された又は公表予定の論文2本以上（そのうちの1本は紀要又は学会誌に掲載されたもの）から構成され、全体として学位論文の形式を有するもの	
国際的な査読付き学術誌に掲載又は掲載予定として受理された1本以上の論文をもとにした学位論文にふさわしい体裁を持つもの	

(法学系講座の所属学生)

論説として公表された又は公表予定の論文2本以上（そのうちの1本は紀要又は学会誌に掲載されたもの）から構成され、全体として学位論文の形式を有するもの	
国際的な査読付き学術誌に掲載又は掲載予定として受理された1本以上の論文をもとにした学位論文にふさわしい体裁を持つもの	
1つの主題について、体系的、論理的、実証性を持つ論を展開している10万字（欧文はそれに相当する）以上の論文で、論説として公表された又は公表予定の1本以上の論文を含んだもの	

(経済学系講座の所属学生)

論説として公表された又は公表予定の論文2本以上（そのうちの1本は紀要又は学会誌に掲載されたもの）から構成され、全体として学位論文の形式を有するもの	
国際的な査読付き学術誌に掲載又は掲載予定として受理された1本以上の論文をもとにした学位論文にふさわしい体裁を持つもの	

(国際教育科学講座の所属学生)

論説として公表された又は公表予定の論文2本以上（そのうちの1本は紀要又は学会誌に掲載されたもの）から構成され、全体として学位論文の形式を有するもの	
国際的な査読付き学術誌に掲載又は掲載予定として受理された1本以上の論文をもとにした学位論文にふさわしい体裁を持つもの	

学生番号： _____

氏 名： _____

学位論文の要旨

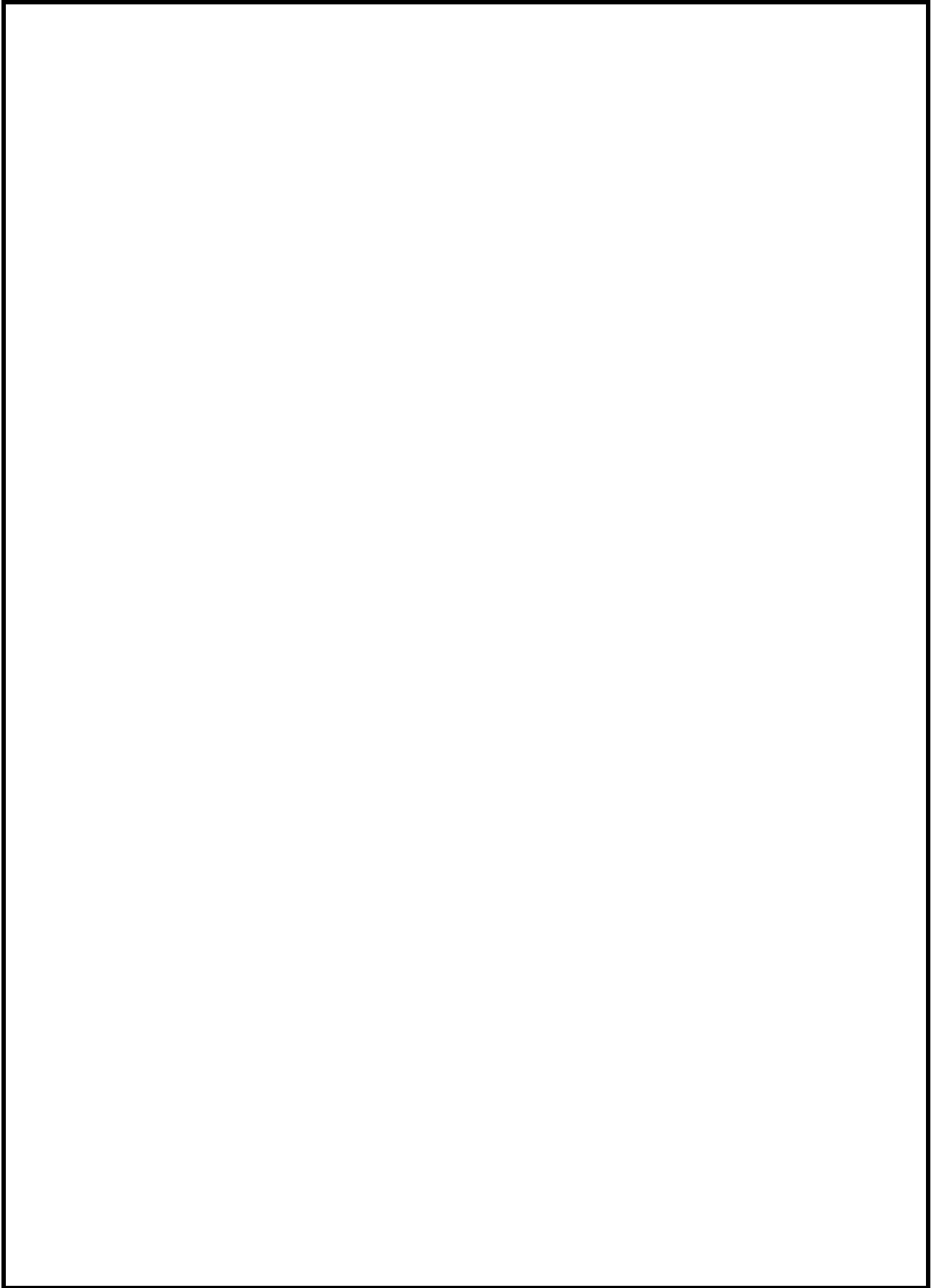
専攻 社会文化学専攻

学生番号

氏名 _____ 印

1 論文題目

2 論文の要旨



(注) 2,000 字程度にまとめること。

学位論文の概要

専攻 社会文化学専攻

学生番号

氏名 _____ 印

1 論文題目

2 論文の概要

(注) 400字程度にまとめること。

業 績 目 録

専 攻 社会文化学専攻

学生番号

氏 名 _____ 印

・ 学位論文題目

・ 参考論文等の公表方法及び時期

履 歴 書

フリガナ 氏 名 年 月 日生 (満 男 女 女 歳)	本籍 (都道府県 名のみ記入) 又 は国籍	都 道 府 県
現住所	〒 電話 () -	
区分	年 月 日	事 項
学 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
職 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
学 会 等 活 動 に 動	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
賞 罰	年 月 日	
	年 月 日	
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名 印		